

総務常任委員会

視察日 平成20年11月4日～6日



熱心な説明に聞き入りました
(茂木町有機物リサイクルセンター)

栃木県茂木町では、しいたけのほだ木・そば畑・ゆずの木など、農林産物のオーナー制度や、家畜のふん尿・生ごみ・枯葉などを利用しての堆肥・液状堆肥化に積極的に取り組んでいます。

千葉県我孫子市は、各種団体への補助金を3年ごとに白紙に戻し、新たに補助金を要望する団体を公募の上、市民の検討委員会ですら審査します。

また、自然環境の保全や小・中学校校舎耐震化工事などに、市民債を発行し、市民と行政が協力するまちづくりを行っています。

千葉県東金市の県立東金病院では、積極的に地域医療と医師確保に取り組んでおり、院長から「地域医療は自分達で考えよ」「若い医師にとって魅力ある市か」「頑張っている医師が報われるようにする」などのアドバースをいただきました。

また、地域医療を育てるため、NPO法人が設立され、東金病院と一緒に『医師育成サポーター制度』を始めています。

研修

学んだ内容を活かしたい



<その他の視察先>

佐賀県 伊万里市民図書館

長崎県は、地域医療を確保するため、離島医療圏組合を設置しています。

組合では、長崎県が行う自治医科大学派遣制度及び医学修学資金貸与制度により医師を養成し、組合病院の定着医の確保を図っています。

また、採用が困難な看護師、理学療法士、診療放射線技師、薬剤師などについても、医療技術修学資金貸与制度を設け、離島にある9病院はもとより、県全体でも医師不足の影響はないとのことです。

視察日 平成20年11月17日～19日

厚生文教常任委員会

熊本県天草市は、廃校校舎の跡地利用として、NPO法人に施設を無償で貸与しています。

さらに、各種情報の提供及び事業などの市内外への発信、講座などの講師派遣について、側面的な支援を行っています。

このことにより、校舎の1階部分は高齢者福祉施設として利用され、2階3階部分は、市民が集う活動拠点となっております。地域の活性化及び住民福祉の向上に繋がっているとのこと。



40万冊を有する市民図書館 (伊万里市)

産業建設常任委員会

視察日 平成20年10月27日～29日



オペレーターが注文を受付（馬路村）

広島県北広島町、標高700m豪雪地域にある土橋地区は、高齢化と過疎化による農地の荒廃と、離農を防ぐため、80回以上にも及ぶ話し合いを重ね、一集落一農場方式の農業生産法人「農事組合法人うづつき」を設立しています。

経営の特徴は、同じ栽培行程により生産されたピュアな米として、ブランド化（芸北米）に取り組み、全て業者及び消費者へ直販していることです。個人所得は、年間500万円を目標しているそうです。

REPORT 視察

高知県馬路村、馬路村農業協同組合は、長い歴史の中で親しまれた柚子にこだわり、人口約1000人の村で、年間30億円売り上げのある柚子商品を製造・販売しています。

いずれの研修地も、共通することは、

- ・ 核となる優秀な指導者がいたこと。
- ・ 地域の生活を守るための、危機感を持っていること。
- ・ 産品に対するこだわりと、地の利を得ていること。
- ・ 地域のひととの協力関係が保たれていること。

議会運営委員会

視察日 平成20年11月12日～14日

京都府亀岡市は、「温もり、にぎわい、こころ通う 共生の町」～ふるさと力向上のまちづくり～をスローガンとしています。

市議会議員は26人（うち女性5人）で、所属議員3人以上で会派を結成し、現在4会派あります。

議会運営委員の選出方法は、各会派の議員数で比例配分しています。

一般質問については、一括質問方式と一問一答方式の選択制となっており、代表質問は、1会派50分、個人質問は会派の人数ごとに時間を割り当て、重複のあった質問は、会派内で調整されています。

兵庫県加西市は、「花と歴史とやすらぎの町」をキャッチフレーズに、まちづくりを行っています。

市議会議員は18人（うち女性2人）で、所属議員1人も会派を結成でき、現在8会派（1人会派が4）あります。

一般質問の方法は、一括質問方式で1人40分（答弁時間を除く）ですが、1日の人数の制限はしていないので、たびたび時間延長、延会があるとのことです。



明智光秀ゆかりの地（亀岡市）